



平成18年・12月定例議会報告

・・・議会トピックス・・・

議会政務調査費・

費用弁償について

本定例議会の議員提出議案をめぐって、与党派が割れての採決となりました。ここで政務調査費・費用弁償について、私の考えを明らかにしたいと思います。

○議第18号 政務調査費（※1）等に関する改正条例について

＊政務調査費を年20万円から24万円に引き上げる条例で、賛成可決致しました。この決定の裏側には、19年度予算編成を行う議論で、議会は常任委員会、議会運営委員会の調査費の削減を決定し、議会費の縮減を行うこととしました。常任委員会等の調査費を削減することで、これまでのような調査活動ができなくなることは、市民の付託に応えられなくなります。本場に必要調査活動はしっかりすべきと考えています。そこで、4万円分を政務調査費に付け替えることとしました。

主な議案の審査報告

しかし、与党が一体となって合意するには時間が足りませんでした。議論の継続を約束した与党の結束を大事にしたからです。3月定例議会では、野党案に検討を加えた費用弁償の廃止を提案します。

最後に、議員の公費に対する考えが問われている今日、「議員の特権を守っている」と市民の皆さまに誤解を招いたことは反省をしています。私は一貫して議会費縮減に取り組んでいますし、これからも市民の付託に応えるべく努力して参ります。

今回の議会では、富士見市財政の健全化を目指し、経常収支を改善するため、経費を減らすいくつかの議案が提出され賛成可決致しました。議員も職員も身を削って改革を進めています。

○議案第86号 市立図書館条例の改正条例について

＊図書館の管理運営を指定管理者に行わせるための条例改正です。PFI制度を導入して、整備中の新設するせ台小学校に併設される図書館瀬西分館を、指定管理者へ委託するためです。

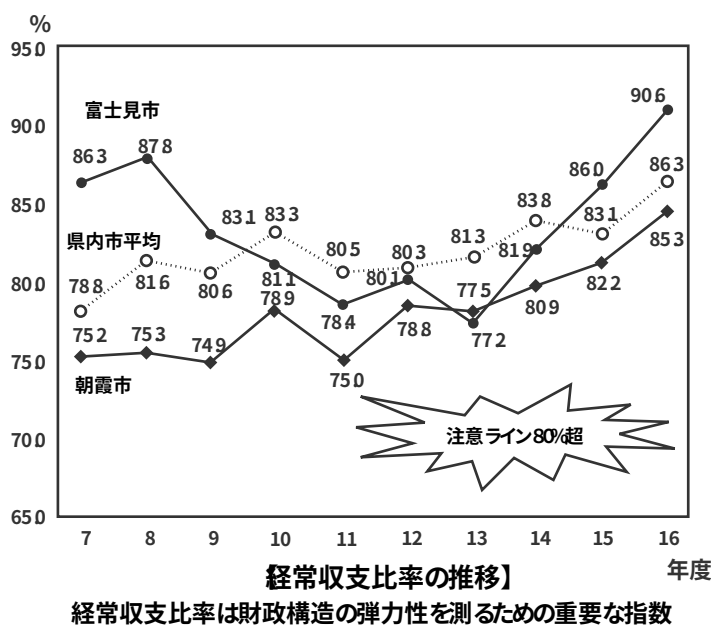


削減内容案	
常任委員会等調査費	▲168万円
事務局職員随行分	▲24万円
計	▲192万円
政務調査費への付替分 (4万円×21議員分)	84万円
トータル	▲108万円

- ※1 政務調査費とは、議員の研究、調査に対し会派に交付される費用。
- ※2 費用弁償とは、会議等に出席した場合の日当・交通費等。

○議第19号 市議会議員の報酬及び費用弁償（※2）等に関する改正条例について

＊費用弁償の廃止案に反対・否決を致しました。



○議案第89号 市行政組織条例の制定について

＊シンプルで効率的な行政組織にするため条例改正を行いました。現行8部2室の市長部局を、5部2室に改正するものです。これまで部局を横断していた事業や課題も、一つの部局で所管できるようになります。その例が「まちづくり環境部」で、これからのまちづくり事業の機関車となる部局です。また、「協働推進課」の新設は、市民との協働のまちづくりを実現する課となるでしょう。

次号予告

「これからの富士見市を語る

市の赤字はどれくらいで、黒字に出来る見込みはあるのか？高齢者の介護施設は足りているのか？少子化というけれど将来は大丈夫か？などなど、わたしたちの富士見市は、いま、たくさんの問題をかかえています。

しかし、「困った困った」と言っているだけでは前には進みません。新しい富士見市は、私たちの手でつくり、生み出さなければいけないのです。むずかしい問題も、それを乗り越えるための、何か良い方法がきっとあるはずです。そこで、星野みつひろと、志をともにする仲間たちが、毎回テーマを決めて、「こうやって富士見市を良くしていきたい」「富士見市の将来はこうあるべきだ」ということを議論した結果を、このコーナーで紹介していきます。

費用弁償の廃止については私が一期目当選後から会派、与党で廃止に向け議論して参りました。基本的に費用弁償廃止は賛成です。

みつひろに

苦言・甘言

＝くげん・かんげん＝

「大きくなるんだぞ」

私は、政治家としての絶対的必要条件には、次の三つがあると思っています。

- 一、金銭的にきれいであること。
- 二、人を引き付ける何かを持っていること。
- 三、決断力と強い責任感を持っていること。

さて、絶対的必要条件は備えていると思えるみつちゃん、あなたは身体もでかいし声もでかい、そして態度もでかければ？考え方もでかい。何もかもでかいということは「大物になる素質あり」ということか！

そこでみつちゃん、あなたは今、地方の政治家としてそれなりに？活躍中だが、もっともっと大きな政治家に成長していただくため、議員活動において、次の点を強く意識願いたい。まず第一に、「常に、俺が市長（執行者）であつたらこうする」という意識と考え方を持って行動願いたい。このことは、議会活動においては当然のこと、普段の通常活動においてももしかりであります。第二に、常に聴く耳を持つて、広い視野で事にあたつて欲しい。人間、大きくなればなるほど、敵も増えるが味方も増えます。小さな敵に惑わされることなく、一歩一歩前進することを強く願う次第です。以上、関沢のケンちゃん（五七歳）からの期待と希望と苦言です。